

Lower Risk of Heart Failure and Death in Patients Initiated on Sodium-Glucose Cotransporter-2 Inhibitors Versus Other Glucose-Lowering Drugs: The CVD-REAL Study (Comparative Effectiveness of Cardiovascular Outcomes in New Users of Sodium-Glucose Cotransporter-2 Inhibitors).

Kosiborod M, Cavender MA, Fu AZ, Wilding JP, Khunti K, Holl RW, Norhammar A, Birkeland KI, Jørgensen ME, Thuresson M, Arya N, Bodegård J, Hammar N, Fenici P; CVD-REAL Investigators and Study Group*.

Circulation. 2017 Jul 18;136(3):249-259.

EMPA-REG studyにより、心血管疾患を有する2型糖尿病患者におけるエンパグリフロジン (SGLT-2i) 使用での心血管イベントによる死亡や心不全での入院のリスクを軽減することが示された。本試験では、①心血管疾患の低リスク患者や診断されていない患者でも同様に心不全や死亡リスクを軽減することができるか、②SGLT-2iであればエンパグリフロジン以外でも同様の作用を示すか、③そのほかの血糖降下薬と比べるとどうかを検証した。

他の血糖降下薬に対して SGLT-2i 内服群では、心不全による入院率を 39%低下 (HR 0.61;95% CI 0.51-0.73;p<0.01), 総死亡率を 51%低下 (HR 0.49; 95% CI 0.41-0.57; p<0.001) を認めた。また心血管疾患の診断がなされていない患者での死亡率も SGLT-2i 群で 46%低下していた。

Comment

今回の試験で SGLT-2i 内服での心不全入院や死亡率の優位な低下を得られ、それは心血管疾患の有無や薬の種類による違いは認めなかった。

観察研究である点や追跡期間が短い点などの問題点はあるが、2型糖尿病合併の患者においては心血管疾患イベントの抑制が可能かもしれない。